

# 戦略的環境経営の時代に対応

## フルハシ環境総研が10周年記念セミナー



同社10年間の取り組みについて語る船橋社長

活動促進と社会貢献を実現するWEBポインタシステム「エコモム」の構築など様々な実績を紹介。「企業は戦略的環境経営を実践する段階に入っている」と指摘した。

セミナー第

### 環境経営の戦略や事例紹介

フルハシ環境総合研究所(名古屋市長、船橋康貴社長)は21日、設立10周年記念の経営トップセミナー「環境時代をチャンスに! 利益アップの経営戦略」を名古屋駅前ウイングあいちで開催。先進的な環境経営の戦略や事例を、ワークショップを交えて紹介した。

セミナー冒頭、船橋社長は同社の10年間の活動について解説し、サポート、そしてエコ

活動促進と社会貢献を実現するWEBポインタシステム「エコモム」の構築など様々な実績を紹介。「企業は戦略的環境経営を実践する段階に入っている」と指摘した。

かかわりについて考察し、コンプライアンス(法令順守+企業倫理)の重要性などを説明。企業活動におけるリスクマネジメントの手法を紹介した。

第2部「環境経営を伸ばすための手法」では、戦略的環境経営、すなわち、攻めの環境経営について解説。企業活動における資源生産性の向上には対処療法的ではなく予防的な環境への取り組みが必要であるとし、改善の成功事例などを紹介した。

また、廃棄物発生抑制についてケーススタディを行い、参加者グループごとに問題に取り組んだ。